

# 授業紹介

## 道徳

道徳の授業で、付箋のKJ法を活用した授業を行っていました。グループで話し合っ言葉かけについて考えました。

### 授業のねらい

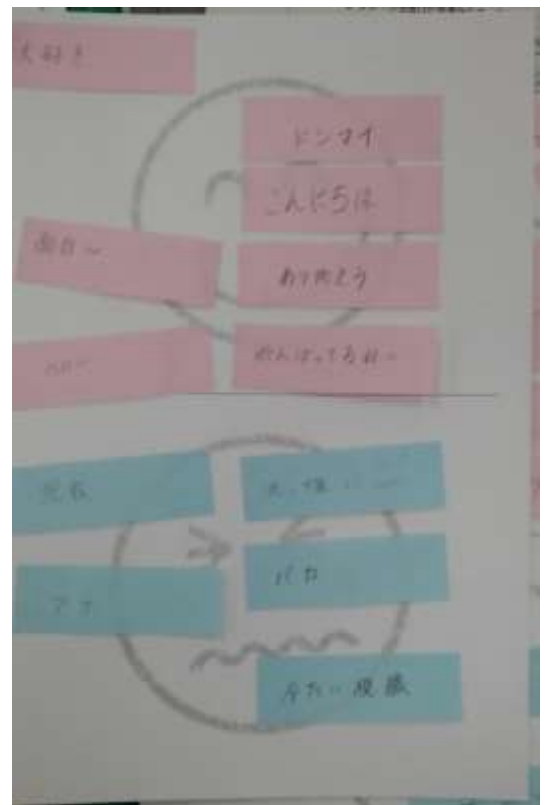
- ・言葉かけは、人によって受け方が異なるということに気がつく。
- ・人を勇気づけたり支えたりする言葉をクラスで探し、よい言葉に価値を見出す。

### 授業の流れ

- 1 教科書「私を支えてくれた言葉」を読み、主人公の気持ちに寄り添う。
- 2 ダメージを受けた言葉、うれしかった言葉を個人で考えて付箋に書く。
- 3 グループで付箋を貼って、他の人の言葉かけの受け取り方の違いを知る。
- 4 クラスでシェアして、一番勇気づけられた言葉を決める。
- 5 感想を書く。



うれしかった言葉→ピンクの付箋  
ダメージを受けた言葉→青の付箋



### 生徒の感想

- ・人間は人それぞれでポジティブな言葉を書ければ元気になる人もいるが、中にはその言葉でさえ重くとらえてしまう人もいます。
- ・同じ言葉なのにダメージを人に与えたり、喜ばせられたりして怖いものだけど、上手に使えたらいいなと思いました。
- ・相手のことを考えてからポジティブな発言などができるようになりたいです。
- ・気がつかないところで人を傷つけたり、逆に喜ばせたりしているので、言葉には気を付けなければいけないなと思いました。これからポジティブな言葉をたくさん使ってみんなが幸せに暮らせるようにしていきたいと思いました。